

ジェットスキーもチューニングがオモシロイ

ジェットスキーの動力は2サイクルエンジン。2ストエンジンは軽量でかつ高出力、そしてメンテナンスが楽などのメリットがある。エンジンチューンの手始めは、やはり吸排気系チューンから行なうのがベスト。プロフではアメリカ直輸入パーツを販売している。エンジン関係はシリンダー、クランクなどハードな内容からライトチューンまでパッチリ揃えている。写真ではキャブレターキット、エキゾーストシステム、IN、EXマニホールド、シャフトなどで、すぐにでも2ストチューンにとりかかれるぞ。いずれはフジツボのノウハウを傾注したチャンバー、インペラーなども登場してくるだろう。



650スコープキット 88,000円

650 INマニホールド 1.5万円

38mmキャブキット 25,000円

440/550 EXマニホールド 3万円

440専用トランスミッションシャフト 8万円

EXサイレンサー 9.8万円

左にターンする場合は左に重心をかけてこのとおり。



足の着くところからのスタートなら楽勝よ。



天国と地獄は紙一重とはこのことよ。



転倒多発のため、エンジンルームの水を吐き出しているところ。



愛ちゃんの華麗なるターンってやつです。



高橋コーチ華麗な180度ターンの後の曲芸。

いつもながらR/Bのデザインとカラーリング感覚はGOOD。ベース車はマツダB2200トラックだが、エンジンは直4レシプロからRX7ターボ用の13Bターボに載せ換えられ、R/BのスポーツATがつく。

トーション、走りは活発だ。デザインはカワサキのジェットスキーをセットするレールが付き、リヤスポイラー部で押さえるが、スキー先端部もカチッと連結され、このスイッチはブレーキペダルを踏むと自動的にロックするようにな

これぞジェットスキー専用トラックだ
レーシング・ビート製
マツダ・ロータリートラック
カッコいいだろ
これがアメリカのマツダ・ロータリー・エンジン・チューナーとして有名なレーシング・ビート社が作ったユニークなRVトラックだ。ほとんど自分の趣味の世界を商売にしたようなものです。デザインから製作まで一年以上かかりました。最初の動機はマツダのトラックも人気あるんですが、どうもパワー不足なので、ロータリー・エンジンを載せようと思い、流行のマリンスポーツ、ジェットスキー専用デザインにしたわけ(奥氏談)



ハイスピードターンがジェットスキーの醍醐味。気持ちいい。



ジェットスキー専門店に今回協力してくれたスプラッシュ江ノ島店。

〒248神奈川県鎌倉市腰越3-30-16
☎0467-32-7337

